

あかえっこ図書館だより

にじのかけはし



令和4年11月24日 No.8



あかえっこ図書館で花開くあかえっこのよいお顔

先日行われた学習発表会でも、あかえっこたちのよいお顔がたくさん見られました。2学期は、ここ、あかえっこ図書館でも、あかえっこたちのよいお顔の花がたくさん花開いていました。

1学期に続いて、2学期もさまざまな教科で、学校図書館活用の学習が入っています。あかえっこ図書館で学ぶ、あかえっこの様子を紹介します。

2年生のよいお顔・・・図鑑の試し読みの時、食い入るように図鑑を見つめる顔がとってもすてき！

2年生は国語の学習で「目次とさくいんを使って図鑑クイズをしよう」のめあてのもと、図鑑を使ったクイズに取り組みました。名前がわかるものは、図鑑の後ろにあるさくいんを使って調べ、なかまがわかるものは、図鑑の前にある目次を使って調べることを学習した後、クイズカードにある問題を読み、図鑑を選び、図鑑クイズの答えを調べて、答えカードに書いていきました。時間いっぱい集中して取り組み、チャイムが鳴ったら「まだやりた～い。」の声。担任の先生からチャレンジタイムの時に続きをすることが伝えられると大喜び。掃除の後、すぐにやって来て黙々と取り組みました。



この目次とさくいんを活用した図鑑クイズに取り組んだ後、2年生の子どもたちは、自分たちでも図鑑を使ったクイズ作りをし、とてもすてきな冊子ができました。

早速、あかえっこ図書館にも学習の成果物としていただいています。

1年生のよいお顔・・・キラキラした瞳で見つめるお顔

学習発表会では「スイミー」を元気いっぱい発表していた1年生。あかえっこ図書館では、「なかま」をテーマにしたブックトークを行いました。

日本の『さるかに』とよく似ている韓国の絵本『あずきがゆばあさんととら』では、あずきがゆばあさんのために、身の回りのいろいろなものたちが力を合わせます。

続いて『ねずみのいもほり』を読みました。秋の味覚のさつまいもをねずみのきょうだいたちが力を合わせて、掘っていきま。最後には、一番大きなさつまいもを家で待つお母さんのためにある方法で持ち帰るのですが・・・



6年生のよいお顔・・・深く読み取る

6年生は、国語の物語教材『海のいのち』では、リテラチャーサークルという読書会形式の学習を図書館でしました。5つの係に分かれて読み、話し合いました。この物語のテーマを最初と読み取った後書きました。「共に生きる」というテーマを書いている子がいました。人と海の生き物、人と環境が共に生きる・・・リテラチャーサークルをすることで深く読み取ることができたのだと感じました。そして、最後に、「未来に残す」と書いていました。みんなで話し合うことで、広く深い思考に到達したことに感心しました。



6年生のよいお顔・・・コピーは授業で使うか確かめる！使う前によく考える！！

学習発表会で世界の子どもたちを見つめたプレゼンテーションを作成した6年生。プレゼンテーションを作成する際には、著作権について考える必要があります。そこで、国語の学習で「著作権のチェックポイントつくろう」というめあてのもと、表現活動をするときに、著作権に関して気をつけることを言葉にしました。文化庁が作成した「コピー」に関する動画と「インターネット」に関する動画を視聴した後、グループごとに大切にしていきたいことをまとめていきました。

著作権は、お金の面だけではなく、気持ちの面でも著作者を守る権利と国語の教科書では紹介されています。著作権クイズをしたり、動画を視聴したりすることを通して、生活の中でどのようなことに気をつけていけばよいかを話し合い、それぞれのグループで、チェックポイント3ヵ条にしました。みんなが安心して、よりよく表現することができるように、チェックポイントを意識して著作権とうまく付き合っていけるとよいです。

この他にも、3年生は宮沢賢治の本の読書を、4年生は国語科の和と洋の比較の調べ学習を、5年生は家庭科の栄養学の調べ学習と国語科の和の伝統を受け継ぐ職人の調べ学習をあかえっこ図書館を活用して進めていました。2学期もゴールが見え始めました。よいお顔がたくさん見られますように・・・

司書教諭 岡 鶴子